

作成日 2021年 1月 28日  
(最終更新日 20 年 月 日)

## 「情報公開文書」(Web ページ掲載用)

受付番号：2021-1-1076

課題名：摘出肺組織を用いた肺疾患の基礎・臨床研究

### 1. 研究の対象

2010年から当院で肺高血圧症や肺癌を中心とした肺疾患のために、肺・心臓・血管などの切除が手術にて行われた方、もしくは下記研究期間に同手術が行われる方

### 2. 研究期間

2022年2月(倫理委員会承認後)～2027年1月31日

### 3. 研究目的

肺高血圧症は本邦の難病疾患に指定されており、末梢肺小動脈の壁肥厚、慢性的な血栓形成等による肺動脈腔の狭小化と肺血管抵抗の著明な増加、などがその本態である。肺血管の壁肥厚についての遺伝的背景としては、BMP2変異などの報告があるものの、肺高血圧症患者の中ではごく一部で実臨床への応用にはほど遠い現状である。現在普及されている肺高血圧症治療薬の多剤併用療法(PGI2経路、NO経路、エンドセリン経路)については治療の指針となるバイオマーカーがないために、エビデンスに基づいた治療選択が確立せず、その効果は限定的である。

そのため現在の治療法では予後を改善できない症例が依然として多く、細胞レベルでの病態解明が急務な疾患である。

肺の検体、特に肺血管は合併症が多く生検などでは得ることは困難である。そのため、肺癌患者の手術で得られる非癌部の組織は、健常肺として貴重な研究検体と認知されているものであり、肺高血圧症だけでなく多くの肺疾患研究に有用である。

本研究では、肺癌や肺移植などの肺疾患手術で摘出した肺・血管・心臓組織由来の血管平滑筋細胞や内皮細胞の樹立により、肺疾患の病因解明を進める。

### 4. 研究方法

#### 〔患者背景〕

患者について以下の内容を調査・確認する。

性別、年齢(生年月日)、体重、身長、現病歴、既往歴、家族歴、喫煙歴、飲酒歴、内服薬の内容および服用期間、合併症の有無と疾患名。

#### 〔試験方法〕

当院にて施行された摘出肺・血管・心臓(通常の治療の範囲内で摘出された肺)の一部を用いて、下記の検討を行う

#### **〔検査・調査項目〕**

ヘマトキシリンエオジン染色、エラスティカマッソン染色による組織学的検討および各種免疫組織学的検討を行う。

肺・血管・心臓の組織片より血管平滑筋細胞や内皮細胞等を樹立し、その蛋白発現や増殖性等を評価する。

#### **〔試験期間〕**

研究期間：2022年2月(倫理委員会承認後)～2027年1月31日

### **5．研究に用いる試料・情報の種類**

病歴、治療歴、入院歴、および上記検査(血液検査、カテーテル検査結果)等

試料：血液、移植手術や心臓・肺の手術の際に摘出される肺、心臓の組織の一部等

### **6．外部への試料・情報の提供**

該当なし

### **7．研究組織**

本学単独研究

### **8．利益相反(企業等との利害関係)について**

本学では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

本研究は、厚生労働科学科研究費(研究代表者：安田 聡 教授、研究課題名「世界モデルとなる自律成長型人材・技術を育む総合健康産業都市拠点」に設置する「健康・医療データプラットフォーム」に関する東北大学による研究開発及びプロジェクト推進)を使用し、通常診療の範囲内にて実施します。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究における企業等との利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、東北大学利益相反マネジメント委員会の承認を得たうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係についての公正性を保ちます。

### **9．お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東北大学循環器内科

佐藤 大樹

〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1 東北大学循環器内科

電話 022-717-7153 / FAX 022-717-7156

研究責任者：

東北大学循環器内科 教授

安田 聡

〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1 東北大学循環器内科

電話 022-717-7153 / FAX 022-717-7156

### 個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「9．お問い合わせ先」

注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の1(3)>

利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合  
利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

### 個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

## 注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の2(1)>

研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合

法令に違反することとなる場合